



はは歯クラブだより



NO. 49 長崎市鳴見台小学校
学校歯科医 行成 哲弘



医療法人

ゆきなり小児・矯正歯科

こんにちは！

過去に数回フッ素の事については、お知らせしましたが、今回は改めて**集団で行うフッ化物洗口法の有効性**（以下、フッ素洗口法とします）についてです。

まずは、フッ素は・・・

むし歯予防に役立ちます。

- 乳歯や萌えただばかりの永久歯の歯質を強めます。
- むし歯になりかけの歯（CO）の再石灰化（溶けだした歯を元に戻そうとする）を促す。
- むし歯菌を減らす効果もあります。

そして、集団で行うフッ素洗口法には・・・

- 継続して実施できます。
- 子ども自身の歯への関心が高まります。
- むし歯に掛かる費用と時間が節約できます。



このように、フッ素洗口法には、むし歯予防のたくさんのメリットがあります。特に小学生の時期は、乳歯から永久歯への生えかわりの時期となります。一生使う永久歯を健康な強い歯にしていく為にフッ素はとても有効です。



残念ながら、現在100%むし歯予防できる方法はありません。でも、フッ素を用いることで、むし歯へのリスクを減らすことはできます。また、とても関心があるご家庭を除いては、家庭で、できるフッ素洗口法も毎日するのは難しいのが現実です。学校での週一回法でフッ素洗口法を行えば、お子さんのむし歯予防に役に立っていきます。一人ひとりのお子さんを御家庭だけでなく、家

庭以外でも健康な歯を守っていきたいと願っています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。「ゆきなり」で検索すると簡単です。

今までの「はは歯クラブだより」をホームページに掲載しています。

〈文責・日本小児歯科学会認定歯科衛生士 行成由美子〉